

さくらのその保育園分園設置提案についてのお知らせ

保護者のみなさまには日頃より園運営へご協力を頂きありがとうございます。この度世田谷区の待機児解消のため平成31年4月開設の分園を設置する提案を世田谷区へ提出していることについてお知らせ致します。

<分園の設置提案と現園のさらなる質の向上を目指して>

さくらのその保育園については平成27年4月、待機児童解消のために幼児の定員を増員して鳩ぽっぽ保育園分園から分離、本園化し再スタートを致しました。保護者の皆様にもご理解を頂き、3歳児以上の待機児については世田谷区内で解消に至りました。しかしながら0歳児～2歳児の待機児童は相変わらず解消せず、現在もその解消が行政における喫緊課題となっています。私達の法人としてもその行政課題と向き合い、この度31年4月開設予定の分園設置提案を世田谷区へ提出することと致しました。幸いにも私達の法人は世田谷区内に多くの園を運営していることから、乳児定員を増員した後の受け皿として機能することができます。今、過ごしている子ども達への保育の質の向上を計りながら社会問題である「待機児童」の問題解決へも尽力をしたいと考えています。

<乳児の分園と幼児の本園>

今回の大きな課題は「乳児定員」の増員となることから、乳児（0歳児・1歳児）のみの分園を設置し、2歳児以降は本園で過ごすという提案となります。この提案に踏み切るまでは異年齢の関わりや慣れた場所に継続して通う安心感など子ども達にとって大切な要素をどう捉えるか、また兄弟で離れた場所へ通園しなければならないことが、利用する家庭の利便性において不利なのではないかという課題と向き合うこととなりました。しかし、考え方によっては乳児分園と幼児本園を分けることにより、乳児のみの安心した空間作りと本園を丸々利用し幼児がのびのびと生活する空間作り、両方に取り組めるのではないかの想いで今回の提案へ踏み切った次第です。

<分園の場所と定員について>

現在、区へ提案書を提出中につき提案が採択されるまでは詳しい場所の発表はできませんが、千歳船橋駅南口側からほど近くの場所で分園を設置し、また0歳児1歳児で30人規模、その他一時預かり事業も予定しています。従って2歳児については定員を増員する予定ですが、3歳児～5歳児については定員の変更はありません。分園、本園との距離もほぼ直線上にあり、徒歩10分程度で行き来が可能です。

提案の採択、詳細の発表は平成30年4月以降となる予定です。31年4月まで1年弱の期間が設けられているため細やかな情報発信、意見交換をしながら進めて参ります。何卒よろしくお願ひ致します。